

平成22年度(2010年度)
多機能型施設(生活介護事業・自立訓練〔生活訓練〕)
横浜市中山みどり園 事業計画書

1. 所在地

〒226-0011 横浜市緑区中山395番地の2
Tel 045-931-8611 Fax 045-931-8626

2. 目的

法人の基本理念および方針を遵守し、障害者自立支援法に基づく契約をした知的・身体・精神に障がいのある方に対して、横浜市中山みどり園は、①在宅の知的障がい者・身体障がい者・精神障がい者が地域社会で充実した生活ができるように②利用者・家族・関係者への支援を行い、③通所による日中活動を行うとともに、地域生活を送る上での相談・調整などを図り、地域社会で豊かで充実した生活が送れるよう支援することを目的とします。

3. 方針

横浜市の方針に則り、障害者自立支援法の理念である、三障がいの一元的支援と地域生活移行を障がいの特性や障がい程度区分に基づき、適切な支援に努めます。

また、通所者以外の知的障がい・身体障がい・精神障がいを持つ当事者及び家族等からの相談に応じる等、地域生活を積極的に推進するため関係機関に働きかけることを運営の基本に置き事業をすすめます。

県央福祉会および横浜市中山みどり園は、障がい当事者の基本的人権の尊重と権利擁護に努め、地域での自立した生活を支援し、利用者ひとりひとりの状況や要望に応じて、さまざまな活動の機会を提供し、豊かな暮らしと充実した地域生活が送れるように環境(ケアホーム・グループホーム等)の整備も行い、本人や家族へサービスを提供していきます。

4. 今年度の重点課題

- (1) 利用者の人権保障と権利擁護に努めるとともに、身体的拘束や虐待、性的な虐待など、利用者の人権侵害を起こさないことを固く誓い、地域生活ができるよう支援します。
- (2) 組織力を高め、利用者に対して、豊かで充実した地域生活が営めるように支援します。また、どの職員が支援をしても一定のサービスの質を保てるように、支援マニュアルを整備していきます。
- (3) 職員が育つために事業所内のコミュニケーションを大切に組織作りに努めます。
- (4) 利用者や家族からの苦情・要望・意見等を広く受け止め、積極的かつ迅速な対応を図り、相互の信頼関係を高めると共に質の高い施設運営を図ります。
- (5) 支援ミス・介護ミスをなくすため、ヒヤリハットの収集と分析を行い、適宜インシデントレポートを作成し、支援ミスや介護ミスの撲滅を図ります。
- (6) 報告・連絡・相談の周知徹底を図り、情報を共有化し、上司と一般職員等の意志の疎通性を図りより良いチームワーク作りを行います。
- (7) 事故・ケガ、災害、苦情・クレーム、支援・介護ミス等の対応のための危機管理体制の整備・確立を図ります。
- (8) 利用者の生活を正しく把握するために担当職員と家庭とは緊密な連携を図ります。
- (9) 日中活動の時間の延長を早期に実現できるよう横浜市と協議します。
- (10) 季節の行事を取り入れ、活動にメリハリを付け日中活動の充実を図ります。また地域の人たちがボランティアとし参加してもらえるように、積極的に働きかけていきます。

- (11) ケアホーム「ナトゥールハウス」の体験入居枠を活用し利用者の自立に向けた宿泊訓練の充実を図ります。また「高田西グリーンハイム」、「阿久和ドムスⅠ・Ⅱ」(定員10名)のケアホームのバックアップ施設として地域移行を推進します。
- (12) 業務マニュアルを作成し標準化を図ります。
- (13) ボランティアの開拓と育成及び導入を、各施設・事業所において積極的に図ります。

5. 実施運営

- (1) 設 置 横浜市
- (2) 運 営 社会福祉法人 県央福祉会
- (3) 人 員

①職員構成

管理者(施設長)	1名
サービス管理責任者(施設長)	1名(兼務)
事務員	1名
ケースワーカー	1名(兼務)
調理員	2名(業務委託)
栄養士	1名(業務委託)
清掃	2名(業務委託)
運転士	1名(業務委託)
嘱託医師	2名

【生活介護事業】

生活支援員	8名
看護師	1名
介助員(非常勤)	3名

【自立訓練(生活訓練)】

生活支援員	1名
介助員(非常勤)	1名

②利用定員

生活介護事業	定員	34名
自立訓練(生活訓練)事業	定員	6名

6. 業 務

【1】支援内容

個別支援計画書の作成と実施

利用者のニーズに基づき、課題と支援内容を明確にした個別支援計画書を作成します。

(1) 個別支援計画書の作成

①ニーズの確認

利用開始前の状況把握や利用開始後の面談を通じて、利用者のニーズの確認を行います。

②地域生活の推進

どんなに障がいが高くとも、たった一度きりしかない人生を、住み慣れた地域であたりまえの暮らしができるように支援して行きたいと考えています。

人間らしく生きるとは、特別なことはありません。学校へ通い、地域で暮らし、遊び、働く、好きな人ができたら結婚し家庭をつくること等。横浜市中山みどり園では、そんな願いを大切に、住み慣れた地域できるだけ長く暮らせるように、日中活動の場の充実を図るとともに、家族が何らかの理由で当事者を見ることができない時のショートステイやホームヘルプ・ガイドヘルプ、家族からの独立に伴う暮らしの場としての、グループホーム・ケアホームの整備を行ない、いきいき

と明るく元気に過ごせる支援に努めたいと考えています。そんな目標をもって地域生活の推進を図りたいと思います。

③社会生活能力の向上への支援

「基本的な生活習慣」「生活スキル」「社会スキル」「社会参加」「コミュニケーション・対人関係」「不適応行動」「病気」「家庭への支援」の領域について、プログラムにそった支援を行い少しでもできることへ可能性を信じ支援していきたいと思っています。「できること」「できないこと」の状況を踏まえ、どのような支援が有効かという視点を加味し検討を加えていきます。

(2) 個別支援計画書の実施

評価(モニタリング・アセスメント)結果に基づき、上記領域に沿って作成した個別支援計画書に沿って、プログラムを行います。生活介護は6ヶ月ごと、自立訓練(生活訓練)は3ヵ月ごとに計画を見直し(モニタリング)、必要に応じて目標を設定し直します。

①各活動領域の支援の内容

(a) 基本的な生活習慣

食事、排泄、衣服の着脱、衣類の整理等日常生活技能取得のため、必要なところは支援しながら成功経験を積み重ねることができるよう配慮します。

(b) 生活スキル

(c) 社会スキル

移動、買い物等社会生活技能の習得のため、地域の社会資源の活用を行います。また、地域住民の障がい理解にも努めます。

(d) 社会参加

軽作業や簡単な調理・掃除等家事作業などを通して、作業の持続力・集中力・注意力・安全性の理解等を獲得します。

(e) コミュニケーション・対人関係

作業や昼休みの休憩時間または家庭での余暇の過ごし方について支援を行います。

(f) 不適応行動

(g) 病気

i 健康に関する利用者の情報の収集

ii 園での健康状態の把握

iii 健康診断の実施(年2回)

iv 衛生面の配慮

v 健康に関する相談

vi 嘱託医師による家族向けの「健康管理について」の講演及び助言

(h) 家庭への支援

【2】支援の形態

(1) 個別活動

水・土曜以外の15～16時は、職員とマンツーマンによる作業・製作・社会資源の活用・余暇・運動等の個別活動を行います。

(2) 小集団活動

①活動室での活動

利用者の障がいの程度やタイプを考慮して以下のような小集団に分け支援を行います。

(a) 知的障がいが重度で強度の行動障がいをもつグループ

(b) 知的障がいが重度で介護度が高いグループ

(c)知的障がいの程度は軽度から重度だが適応障がいをもつグループ

②園内宿泊体験

③ナトゥールハウスの体験入居

ナトゥールハウスの体験入居枠を活用し、近い将来ケアホーム等での自立した生活ができるように支援します。

(3)行事等、全体での活動

行事や避難訓練等利用者全体が共有する活動を行います。

①行事

(a)夏祭り 8月

夏祭りを開催し、家族と職員および近隣の関係者との交流を図ります。

(b)園外宿泊レクリエーション

一泊旅行を通して、集団行動、社会経験を積むなど協調性・社会性を養います。

(c)成人を祝う会

成人を迎えた利用者を祝う機会を家族との共催で持ちます。成人を迎える人がいない場合は、季節感のある行事を行います。

(d)全体活動

月に一度、講師やボランティアを招き、ダンスや創作、園芸等、日頃活動している小集団の枠を超えて活動します。

②避難訓練

災害発生を想定し、利用者の安全を第一に考慮して迅速に避難誘導ができるように、毎月訓練を実施します。消火訓練は年2回行います。

実施日	内容		
4月	避難訓練(地震を想定)	活動時間中(AM)	活動室
5月	避難訓練(火災を想定)	活動時間中(AM)	活動室・会議室等
6月	避難訓練(地震を想定)	活動時間中(AM)	活動室・会議室等
7月	避難訓練(火災を想定)消火訓練	活動時間中(PM)	活動室・会議室等
9月	避難訓練(地震を想定)総合訓練	活動時間中(AM)	活動室・会議室・駐車場等
10月	避難訓練(火災を想定)	活動時間中(PM)	活動室・会議室等
11月	避難訓練(地震を想定)	昼食後(休憩時)	食堂・会議室・和室等
12月	避難訓練(火災を想定)	活動時間中(AM)	活動室・会議室等
1月	避難訓練(地震を想定)	活動時間中(AM)	活動室・会議室
2月	避難訓練(火災を想定)消火訓練	活動時間中(PM)	食堂・会議室・和室等
3月	避難訓練(地震を想定)		

【3】家族等への支援

(1) 家族等への支援

家族等への個別支援計画の確認、家庭等での生活を安定・充実させるための支援を個別面談、家庭訪問等を通じて行います。

(2) 家族教室の実施

家族との情報交換、家族間の交流やレクリエーションのために、勉強会、見学会などを行います。近い将来、施設と家族とが対等な関係をもって利用者の権利擁護や支援等が語れる、家族会の結成をめざします。

7. 活動日数 262 日（年間予定表による）

8. 研 修

「県央福社会研修規程」の職員研修方針に基づいて、職務研修、各種研修会に積極的に参加できる環境を用意するとともに、OFF-JT や SDS 等自己研修に関しては、法人外の各種研修会に積極的に参加できる環境を用意するとともに、体系的で理論的な専門知識及び技術が習得できるように計画し、職員の資質の向上に努めます。

9. その他

(1) 苦情解決

苦情解決に関しては法人規則により、苦情解決責任者及び苦情受付担当者を下記のとおり定めます。

苦情解決委員（第三者委員）

中村 真由美（弁護士）

榎本 則幸（首都医校専門学校講師）

苦情解決責任者 安田 知明（横浜・川崎地区エリアマネージャー）

苦情受付担当者 佐瀬 睦夫（横浜市中山みどり園施設長）

清原 訓（横浜市中山みどり園）

平成22年度(2010年度)資金収支予算書
生活介護 横浜市中山みどり園

(単位 円)

勘定科目			本年度予算	前年度予算	増減	対総予算 額(%)	備考
大区分	中区分	小区分					
収入		介護保険収入	0	0	0	0.0%	
		利用料収入	0	0	0	0.0%	
		措置費収入	0	0	0	0.0%	
		運営費収入	0	0	0	0.0%	
		私的契約利用料収入	0	0	0	0.0%	
		自立支援費収入	80,453,000	76,671,000	3,782,000	68.2%	
							区分6: (生活介護1,129+福祉専門職員加算10+食事提供加算42+人員配置加算49) × サービス単価10,61 × 262日 × 利用率80% × 9人 24,618,086
							区分5: (生活介護853+福祉専門職員加算10+食事提供加算42+人員配置加算49) × サービス単価10,61 × 262日 × 利用率80% × 16人 33,944,938
							区分4: (生活介護611+福祉専門職員加算10+食事提供加算42+人員配置加算49) × サービス単価10,61 × 262日 × 利用率80% × 9人 14,250,469
							区分3: (生活介護552+福祉専門職員加算10+食事提供加算42+人員配置加算49) × サービス単価10,61 × 262日 × 利用率80% × 4人 5,808,712 78,622,205
		介護給付費収入	78,622,000	74,873,000	3,749,000	(66.6%)	
		訓練等給付費収入	0	0	0	(0.0%)	
		障害児施設給付費収入	0	0	0	(0.0%)	
		サービス利用計画作成費収入	0	0	0	(0.0%)	
		利用者負担金収入	1,831,000	1,798,000	33,000	(1.6%)	
			(0)	(0)	(0)	(0.0%)	
		利用者負担金収入	(0)	(0)	(0)	(0.0%)	
		特定費用等負担金収入	(1,831,000)	(1,798,000)	(33,000)	(1.6%)	給食費230 × 38名 × 262日 × 80% 1,831,904
		経常経費補助金収入	0	0	0	0.0%	
		経常経費補助金収入	0	0	0	0.0%	
		法内施設都道府県補助金収入	0	0	0	0.0%	
		法内施設市町村補助金収入	0	0	0	0.0%	
		寄附金収入	0	0	0	0.0%	
		寄附金収入	0	0	0	0.0%	
		雑収入	2,265,000	2,240,000	25,000	1.9%	
		雑収入	2,265,000	2,240,000	25,000	1.9%	
			(0)	(335,000)	(-335,000)	(0.0%)	
		職員給食費	(2,265,000)	(1,905,000)	(360,000)	(1.9%)	{650 × (常勤12名+非常勤2名) × 236日} + {650 × (非常勤1名) × 182日} 2,265,900
		借入金利息補助金収入	0	0	0	0.0%	
		受取利息配当金収入	0	8,000	-8,000	0.0%	
		受取利息配当金収入	0	8,000	-8,000	0.0%	
		会計単位間繰入金収入	0	0	0	0.0%	
		授産事業会計繰入金収入	0	0	0	0.0%	
		経理区分間繰入金収入	0	0	0	0.0%	
		経理区分間繰入金収入	0	0	0	0.0%	
		補助事業等収入	35,305,000	38,292,000	-2,987,000	29.9%	
		補助事業収入	4,286,000	772,000	3,514,000	3.6%	横浜市通所サービス補助金収入3,000,000 × 38/42 2,714,285
		受託事業収入	31,019,000	36,795,000	-5,776,000	26.3%	処遇改善費: (給付費収入78,622,000) × 2.0% 1,572,440 4,286,725
		利用者負担金収入	0	0	0	0.0%	横浜市指定管理料34,285,000 × 収入按分率38/42=31,019,761
		その他の補助金等収入	0	725,000	-725,000	(0.0%)	
			(0)	(625,000)	(-625,000)	(0.0%)	
		利用者負担軽減収入	(0)	(625,000)	(-625,000)	(0.0%)	
		特別対策事業収入	(0)	(100,000)	(-100,000)	(0.0%)	
		その他の補助収入	(0)	(0)	(0)	(0.0%)	
		経常収入計	118,023,000	117,211,000	812,000	100.0%	

勘定科目			本年度予算	前年度予算	増減	対総予算額(%)	備考	
大区	中区分	小区						
經常活動による収支	人件費支出		72,513,000	68,561,000	3,952,000	61.4%		
		役員報酬	0	0	0	0.0%		
		職員俸給	32,163,000	31,843,000	320,000	27.3%	2,653,660×12月×1.01	
		職員諸手当	25,647,000	24,240,000	1,407,000	21.7%		
			職員諸手当	(11,780,000)	(12,672,000)	(-892,000)	(10.0%)	971,894×12月×1.01
			職員期末手当	(13,867,000)	(11,568,000)	(2,299,000)	(11.7%)	2,653,660×4.4月×1.01 + 処遇改善費:2,073,600
		非常勤職員給与	6,194,000	4,563,000	1,631,000	5.2%		
			非常勤給与	(5,540,000)	(4,211,000)	(1,329,000)	(4.7%)	非常勤4名 461,640×12月
			非常勤期末手当	(454,000)	(152,000)	(302,000)	(0.4%)	
			嘱託職員	(200,000)	(200,000)	(0)	(0.2%)	嘱託医師1名33,333×6回=199,998
		退職金	0	0	0	0.0%		
		退職共済掛金	630,000	537,000	93,000	0.5%	45,000×14名(常勤12名+非常勤2名)	
		法定福利費	7,879,000	7,378,000	501,000	6.7%	常勤(社保:413,747×12月+賞与:1,692,520+労雇:555,387)×1.01 7,284,999 非常勤(社保:41,727×12月+賞与:43,345+労雇:49,574) 593,643	
		事務費支出		32,308,000	32,565,000	-257,000	27.4%	
			福利厚生費	221,000	225,000	-4,000	0.2%	(健康診断7,000+ｲﾝﾌﾙﾝｽﾞ予防接種2,000+歓迎会・忘年会4,000)×(常勤13名+非常勤4名)
		旅費交通費	288,000	380,000	-92,000	0.2%	出張旅費2,000×12名×12月 288,000	
		研修費	240,000	106,000	134,000	0.2%	研修参加費20,000×12名	
		消耗品費	326,000	366,000	-40,000	0.3%	用紙類、事務用品、書籍等30,000×38/42×12月 325,714	
		器具什器費	0	174,000	-174,000	0.0%		
		印刷製本費	601,000	558,000	43,000	0.5%	(ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ-ｶﾝﾌﾞｰ料47,000×12月+ﾄﾞｷｬﾝﾀﾞｰ他100,000)×38/42 600,761	
		水道光熱費	3,157,000	3,405,000	-248,000	2.7%		
			電気(事務)	(2,020,000)	(2,219,000)	(-199,000)	(1.7%)	電気 200,000×38/42×12月×93%(自79と按分) 2,019,428
			ガス(事務)	(218,000)	(210,000)	(8,000)	(0.2%)	ガス 20,000×38/42×12月 217,142
			水道(事務)	(919,000)	(976,000)	(-57,000)	(0.8%)	上下水道182,000×38/42×6月(隔月)×93% 918,839
		燃料費	283,000	118,000	165,000	0.2%	ｶﾞｰｼﾞﾝ26,000×38/42×12月 282,285	
		修繕費	0	499,000	-499,000	0.0%		
		通信運搬費	527,000	577,000	-50,000	0.4%	(電話17,000+携帯20,000+発送費6,000+ﾌﾟﾘﾝﾄｲﾝｸﾞ-5,500)×38/42×12月 526,571	
		会議費	0	0	0	0.0%		
		広報費	0	0	0	0.0%		
		業務委託費	22,679,000	22,274,000	405,000	19.2%		
			委託費	(20,503,000)	(20,024,000)	(479,000)	(17.4%)	(清掃・害虫駆除・受水槽等5,991,300、バス運行委託10,395,000、給食業務委託5,422,428、警備業務委託252,000、嘱託医300,000、第三者評価委員会300,000)×38/42 20,502,568
			保守料	(2,176,000)	(2,250,000)	(-74,000)	(1.8%)	(空調機保守点検754,000、エレベーター567,000、消防設備点検77,490、自動ﾄﾞｱ保守点検50,400、自動ｼﾞｯｸﾞ保守点検28,350、設備総合巡視点検296,100、自家用電気保守点検226,590、日誌ソフト保守126,000、建築設備点検210,000、ﾓﾄﾞｰﾙ車両ﾏｲﾈｰ68,040)×38/42 2,175,020
	手数料	47,000	47,000	0	0.0%	郵便振替10×38名×12月+振込手数料46,000×38/42 46,179		
	損害保険料	329,000	296,000	33,000	0.3%	(施設賠償保険80,000+自動車保険ｷﾞﾗﾝﾄﾞ①102,000+②116,000+ﾌﾙﾄ65,000)×38/42 328,428 {(ﾊﾟｰｷﾝｸﾞ、会計・日誌ソフト57,813+ｷﾞﾗﾝﾄﾞ-12,180+寝具等20,000+車両ﾌﾞﾚｰｷ43,995+ﾌﾙﾄ-機17,661+車両ﾌﾙﾄ14,910+駐車場18,900)×12月+ｲﾝｼｪｰｼﾞ-1,673}×38/42 2,015,068		
支出	賃借料	2,016,000	1,990,000	26,000	1.7%			
	租税公課	0	6,000	-6,000	0.0%			
	渉外費	46,000	39,000	7,000	0.0%	慶弔費50,000×38/42 45,238		
	諸会費	91,000	86,000	5,000	0.1%	(市社協10,000、緑区社協10,000、県社協26,000、日本福祉34,000、知的障害協議会20,000)×38/42 90,476		
	雑費	1,457,000	1,419,000	38,000	1.2%	(ｺﾝﾋﾞｰﾀｰ関係接分15,000、廃棄物収集150,000、ﾗｲﾌﾞﾗﾘｰ50,000、災害時備蓄80,000、求人広告他100,000)×38/42 357,380		
	事務雑費	(358,000)	(443,000)	(-85,000)	(0.3%)			
	福利協会負担金調整金	(0)	(0)	(0)	(0.0%)			
	福利協会負担金	(1,099,000)	(976,000)	(123,000)	(0.9%)	90,639×12月×1.01=1,098,545		

勘定科目			本年度予算	前年度予算	増減	対総予算額(%)	備考
大区分	中区分	小区分					
事業費支出			4,620,000	4,838,000	-218,000	3.9%	
	給食費		2,634,000	2,969,000	-335,000	2.2%	(利用者38名×262日×80%(出席率)+職員延3,486食)×230 2,633,684
	保健衛生費		312,000	325,000	-13,000	0.3%	
		保健衛生費	(266,000)	(303,000)	(-37,000)	(0.2%)	利用者健康診断7,000×38名 266,000
		医薬品費	(46,000)	(22,000)	(24,000)	(0.0%)	消毒薬、ハンコウサ、湿布50,000×38/42 45,238
	被服費		0	0	0	0.0%	
	教養娯楽費		1,304,000	1,152,000	152,000	1.1%	
		教養娯楽費	(405,000)	(289,000)	(116,000)	(0.3%)	(夏まつり80,000、新年会40,000、活動室行事21,000、調理・創作・誕生会他151,200、全体活動・音楽・ダンス他155,000)×38/42 404,609
		旅行	(899,000)	(863,000)	(36,000)	(0.8%)	16,332×(利用者38名+職員17名)
	日用品費		218,000	252,000	-34,000	0.2%	トレットペーパー、ゴミ袋等20,000×38/42×12月 217,142
	保育材料費		0	0	0	0.0%	
	本人支給金		0	0	0	0.0%	
	水道光熱費		0	0	0	0.0%	
		電気(事業)	(0)	(0)	(0)	(0.0%)	
		ガス(事業)	(0)	(0)	(0)	(0.0%)	
		水道(事業)	(0)	(0)	(0)	(0.0%)	
	燃料費		152,000	140,000	12,000	0.1%	
		燃料	(0)	(0)	(0)	(0.0%)	
		車両燃料	(152,000)	(140,000)	(12,000)	(0.1%)	ワゴン車ガソリン 14,000×38/42×12月 151,999
	消耗品費		0	0	0	0.0%	
	器具什器費		0	0	0	0.0%	
	賃借料		0	0	0	0.0%	
	教育指導費		0	0	0	0.0%	
	就職支度費		0	0	0	0.0%	
	医療費		0	0	0	0.0%	
	葬祭費		0	0	0	0.0%	
	修理費		0	0	0	0.0%	
	雑費		0	0	0	0.0%	
	借入金利息支出		0	0	0	0.0%	
	借入金利息支出		0	0	0	0.0%	
会計単位間繰入金支出			5,617,000	5,614,000	3,000	4.8%	
	授産施設間繰入金支出		5,617,000	5,614,000	3,000	4.8%	
		本部経理区分繰入金支出	(5,617,000)	(5,614,000)	(3,000)	(4.8%)	(給付費78,622,000+補助金収入35,305,000-処改1,572,000=112,355,000)×5%=5,617,750
経理区分間繰入金支出			0	0	0	0.0%	
	経理区分間繰入金支出		0	0	0	0.0%	
	経常支出計		115,058,000	111,578,000	3,480,000	97.5%	
	経常活動資金収支差額		2,965,000	5,633,000	-2,668,000	2.5%	

勘定科目			本年度予算	前年度予算	増減	対総予算額(%)	備考
大区分	中区分	小区分					
施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	0	0	0	0.0%	
		施設整備補助金収入	0	0	0	0.0%	
		設備整備補助金収入	0	0	0	0.0%	
		施設整備等寄附金収入	0	0	0	0.0%	
		施設整備等寄附金収入	0	0	0	0.0%	
		施設整備等借入金償還寄附金収入	0	0	0	0.0%	
		固定資産売却収入	0	0	0	0.0%	
	支出	器具及び備品売却収入	0	0	0	0.0%	
		車両運搬具売却収入	0	0	0	0.0%	
		施設整備等収入計	0	0	0	0.0%	
		固定資産取得支出	0	0	0	0.0%	
		車両運搬具取得支出	0	0	0	0.0%	
		器具及び備品取得支出	0	0	0	0.0%	
		自動車等(別預託)取得支出	0	0	0	0.0%	
その他の固定資産取得支出	0	0	0	0.0%			
元入金支出	0	0	0	0.0%			
公益事業会計元入金支出	0	0	0	0.0%			
収益事業会計元入金支出	0	0	0	0.0%			
施設整備等支出計	0	0	0	0.0%			
施設整備等資金収支差額	0	0	0	0.0%			
財務活動による収支	収入	借入金収入	0	0	0	0.0%	
		投資有価証券売却収入	0	0	0	0.0%	
		借入金元金償還補助金収入	0	0	0	0.0%	
		積立預金取崩収入	0	0	0	0.0%	
		その他の収入	0	0	0	0.0%	
	財務収入計	0	0	0	0.0%		
	支出	借入金元金償還金支出	0	0	0	0.0%	
		投資有価証券取得支出	0	0	0	0.0%	
		積立預金積立支出	0	0	0	0.0%	
		人件費積立預金積立支出	0	0	0	0.0%	
		修繕費積立預金積立支出	0	0	0	0.0%	
		備品等購入積立預金積立支出	0	0	0	0.0%	
		その他の積立預金積立支出	0	0	0	0.0%	
		その他の支出	0	0	0	0.0%	
流動資産評価減等による資金減少		0	0	0	0.0%		
財務支出計	0	0	0	0.0%			
財務活動資金収支差額	0	0	0	0.0%			
予備費	1,357,000	0	1,357,000	1.1%	横浜市予算(建物修繕未確定経費対応分)計上		
当期資金収支差額合計	1,608,000	5,633,000	-4,025,000	1.4%	1,500,000×38/42 1,357,142		

平成22年度(2010年度)資金収支予算書
 自立訓練(生活訓練) 横浜市中山みどり園

(単位 円)

勘定科目			本年度予算	前年度予算	増減	対総予算額(%)	備考	
大区分	中区分	小区分						
収 入	介護保険収入		0	0	0	0.0%		
	利用料収入		0	0	0	0.0%		
	措置費収入		0	0	0	0.0%		
	運営費収入		0	0	0	0.0%		
	私的契約利用料収入		0	0	0	0.0%		
	自立支援費収入		6,380,000	6,477,000	-97,000	61.9%		
		介護給付費収入		0	0	0	(0.0%)	
		訓練等給付費収入		6,188,000	6,281,000	-93,000	(60.1%)	(生活訓練645+福祉職員配置加算10+食事提供加算42)×サービス単価10.59×262日×利用率80%×4名 6,188,423
		障害児施設給付費収入		0	0	0	(0.0%)	
		サービス利用計画作成費収入		0	0	0	(0.0%)	
		利用者負担金収入		192,000	196,000	-4,000	(1.9%)	
			利用者負担金収入	(0)	(0)	(0)	(0.0%)	
			利用者負担金収入	(192,000)	(196,000)	(-4,000)	(1.9%)	給食費230×4名×262日×80% 192,832
		経常経費補助金収入		0	0	0	0.0%	
		経常経費補助金収入		0	0	0	0.0%	
		法内施設都道府県補助金収入		0	0	0	0.0%	
		法内施設市町村補助金収入		0	0	0	0.0%	
		寄附金収入		0	0	0	0.0%	
		寄附金収入		0	0	0	0.0%	
		雑収入		215,000	199,000	16,000	2.1%	
		雑収入		215,000	199,000	16,000	2.1%	
			雑収入	(0)	(3,000)	(-3,000)	(0.0%)	
			職員給食費	(215,000)	(196,000)	(19,000)	(2.1%)	650×(1名×236回+1名×96回) 215,800
		借入金利息補助金収入		0	0	0	0.0%	
		受取利息配当金収入		0	0	0	0.0%	
		受取利息配当金収入		0	0	0	0.0%	
		会計単位間繰入金収入		0	0	0	0.0%	
		授産事業会計繰入金収入		0	0	0	0.0%	
		経理区分間繰入金収入		0	0	0	0.0%	
		経理区分間繰入金収入		0	0	0	0.0%	
		補助事業等収入		3,705,000	4,312,000	-607,000	36.0%	
		補助事業収入		440,000	38,000	402,000	4.3%	横浜市通所サービス費収入3,000,000×4/42 285,714 処遇改善費:(訓練等給付費収入6,188,000)×2.5% 154,700
		受託事業収入		3,265,000	4,211,000	-946,000	31.7%	横浜市指定管理料34,285,000×収入按分率4/42=3,265,238
	利用者負担金収入		0	0	0	0.0%		
	その他の補助金等収入		0	63,000	-63,000	(0.0%)		
		利用者負担軽減収入	(0)	(63,000)	(-63,000)	(0.0%)		
		特別対策事業収入	(0)	(0)	(0)	(0.0%)		
		その他の補助収入	(0)	(0)	(0)	(0.0%)		
	経常収入計		10,300,000	10,988,000	-688,000	100.0%		
	人件費支出		5,135,000	4,872,000	263,000	49.9%		
	役員報酬		0	0	0	0.0%		
	職員俸給		2,171,000	2,048,000	123,000	21.1%	常勤1名 179,120×12月×1.01	
	職員諸手当		1,831,000	1,710,000	-121,000	15.8%		
		職員諸手当	(662,000)	(864,000)	(-202,000)	(6.4%)	54,596×12月×1.01	
		職員期末手当	(969,000)	(846,000)	(-123,000)	(9.4%)	179,120×4.4月×1.01+処遇改善費:172,800	
	非常勤職員給与		807,000	631,000	176,000	7.8%		
		非常勤給与	(742,000)	(609,000)	(-133,000)	(7.2%)	非常勤1名61,800×12月	
		非常勤期末手当	(65,000)	(22,000)	(-43,000)	(0.6%)	処遇改善費:64,800	
	退職金		0	0	0	0.0%		
	退職共済掛金		45,000	45,000	0	0.4%	45,000×1名	

勘定科目		本年度予算	前年度予算	増減	対総予算 額(%)	備考	
大区分	中区分						
支 出	法定福利費	481,000	438,000	43,000	4.7%	常勤(社保:26,540×12月+賞与:118,285+労雇:36,526)×1.01=478,023 非労雇2,585	
	事務費支出	3,353,000	3,356,000	-3,000	82.6%	(健康診断7,000+インフルエンザ予防接種2,000+歓迎会・忘年会4,000)×(常勤1名+非常勤1名) 26,000	
	福利厚生費	26,000	24,000	2,000	0.3%	出張旅費2,000×1名×12月	
	旅費交通費	24,000	18,000	6,000	0.2%	研修参加費20,000×1名	
	研修費	20,000	0	20,000	0.2%	用紙類、事務用品、書籍等30,000×4/42×12月 34,285	
	消耗品費	35,000	42,000	-7,000	0.3%	0	
	器具什器費	0	8,000	-8,000	0.0%	0	
	印刷製本費	64,000	61,000	3,000	0.6%	(コピー用紙料47,000×12月+その他100,000)×4/42 63,238	
	水道光熱費	333,000	362,000	-29,000	3.2%	電気(事務) 200,000×4/42×12月×93%(自庁と按分) 212,571	
		電気(事務)	(213,000)	(230,000)	(-17,000)	(2.1%)	ガス(事務) 20,000×4/42×12月 22,857
		ガス(事務)	(23,000)	(23,000)	(0)	(0.2%)	上下水道182,000×4/42×6月(隔月)×93% 96,720
		水道(事務)	(97,000)	(109,000)	(-12,000)	(0.9%)	ガソリン26,000/月×4/42×12月 29,714
		燃料費	30,000	14,000	16,000	0.3%	(電話17,000+携帯20,000+送費6,000+その他5,500)×4/42×12月 55,428
		修繕費	0	51,000	-51,000	0.0%	0
		通信運搬費	56,000	55,000	1,000	0.5%	0
		会議費	0	0	0	0.0%	0
		広報費	0	0	0	0.0%	0
		業務委託費	2,388,000	2,318,000	70,000	23.2%	(清掃・害虫駆除・受水槽等5,991,300、バス運行委託10,395,000、給食業務委託5,422,428、警備業務委託252,000、嘱託医300,000、第三者評価委員会300,000)×4/42 2,158,164
		委託費	(2,159,000)	(2,113,000)	(46,000)	(21.0%)	(空調機保守点検754,000、エレベーター567,000、消防設備点検77,490、自動ドア保守点検50,400、自動シャッター保守点検28,350、設備総合巡回点検296,100、自家用電気保守点検226,590、日誌ソフト保守126,000、建築設備点検210,000、リフト車両点検68,040)×4/42 223,949
		保守料	(229,000)	(205,000)	(24,000)	(2.2%)	郵便振替10×4名×12月+振込手数料46,000×4/42 4,880
		手数料	5,000	17,000	-12,000	0.0%	{(火災保険、会計・日誌)757,813+その他12,180+器具等20,000+車両77,995+コピー機17,661+車両14,910+駐車場18,900}×12月+燃料1,673×4/42 212,112
		損害保険料	35,000	50,000	-15,000	0.3%	慶弔費50,000×4/42 4,761
		賃借料	213,000	212,000	1,000	2.1%	(市社協10,000、緑区社協10,000、県社協26,000、日本福祉34,000、知的障害協議会20,000)×4/42 9,523
		租税公課	0	1,000	-1,000	0.0%	(コピー用紙関係按分15,000、廃棄物収集150,000、ガソリン50,000、災害時備蓄80,000、求人広告他100,000)×4/42 37,619
		渉外費	5,000	5,000	0	0.0%	5,843×12月×1.01
		諸会費	10,000	15,000	-5,000	0.1%	(利用者4名×262日×80%(出席率)+職員延332食)×230 259,192
		雑費	109,000	103,000	6,000	1.1%	利用者健康診断7,000×4名 消毒薬、ハンカチ、湿布50,000×4/42
		事務雑費	(38,000)	(39,000)	(-1,000)	(0.4%)	(夏まつり80,000、新年会40,000、活動室行事21,000、調理・創作・誕生会他151,200、全体活
		福利協会負担金調整金	(0)	(0)	(0)	(0.0%)	動・音楽・ダンス他155,000)×4/42 42,590
		福利協会負担金	(71,000)	(64,000)	(7,000)	(0.7%)	16,352×(利用者4名+職員2名) 97,992
	事業費支出	483,000	564,000	-81,000	4.7%	トイレットペーパー、ゴミ袋等20,000×4/42×12月 22,857	
	給食費	270,000	371,000	-101,000	2.6%	0	
	保健衛生費	33,000	50,000	-17,000	0.3%	0	
		保健衛生費	(28,000)	(48,000)	(-20,000)	(0.3%)	0
		医薬品費	(5,000)	(2,000)	(3,000)	(0.0%)	0
	被服費	0	0	0	0.0%	0	
	教養娯楽費	141,000	97,000	44,000	1.4%	0	
		教養娯楽費	(43,000)	(30,000)	(13,000)	(0.4%)	0
		旅行	(98,000)	(67,000)	(31,000)	(1.0%)	0
	日用品費	23,000	29,000	-6,000	0.2%	0	
	保育材料費	0	0	0	0.0%	0	
	本人支給金	0	0	0	0.0%	0	
	水道光熱費	0	0	0	0.0%	0	
		電気(事業)	(0)	(0)	(0)	(0.0%)	0
		ガス(事業)	(0)	(0)	(0)	(0.0%)	0
		水道(事業)	(0)	(0)	(0)	(0.0%)	0

勘定科目				本年度予算	前年度予算	増減	対総予算 額(%)	備考
大区分	中区分	小区分						
	燃料費		16,000	17,000	-1,000	0.2%		
		燃料	(0)	(0)	(0)	(0.0%)		
		車両燃料	(16,000)	(17,000)	(-1,000)	(0.2%)	14,000×4/42×12月	16,000
	消耗品費		0	0	0	0.0%		
	器具什器費		0	0	0	0.0%		
	賃借料		0	0	0	0.0%		
	教育指導費		0	0	0	0.0%		
	就職支度費		0	0	0	0.0%		
	医療費		0	0	0	0.0%		
	葬祭費		0	0	0	0.0%		
	修理費		0	0	0	0.0%		
	雑費		0	0	0	0.0%		
	借入金利息支出		0	0	0	0.0%		
	借入金利息支出		0	0	0	0.0%		
	会計単位間繰入金支出		188,000	825,000	-637,000	1.8%		
	資産施設間繰入金支出		188,000	825,000	-637,000	1.8%		
		本部経理区分繰入金支出	(188,000)	(825,000)	(-637,000)	(1.8%)	(給付費6,188,000+補助金収入3,705,000-処遇改善費157,000=9,736,000)×5%=486,800 21年度本部繰入繰越金298,000を差し引く	
	経理区分間繰入金支出		0	0	0	0.0%		
	経理区分間繰入金支出		0	0	0	0.0%		
	経常支出計		9,159,000	9,617,000	-458,000	88.9%		
	経常活動資金収支差額		1,141,000	1,371,000	-230,000	11.1%		
施設整備等による収支	施設整備等補助金収入		0	0	0	0.0%		
	施設整備等寄附金収入		0	0	0	0.0%		
	固定資産売却収入		0	0	0	0.0%		
	器具及び備品売却収入		0	0	0	0.0%		
	車両運搬具売却収入		0	0	0	0.0%		
	施設整備等収入計		0	0	0	0.0%		
	固定資産取得支出		0	0	0	0.0%		
	車両運搬具取得支出		0	0	0	0.0%		
	器具及び備品取得支出		0	0	0	0.0%		
	元入金支出		0	0	0	0.0%		
公益事業会計元入金支出		0	0	0	0.0%			
収益事業会計元入金支出		0	0	0	0.0%			
施設整備等支出計		0	0	0	0.0%			
施設整備等資金収支差額		0	0	0	0.0%			
財務活動による収支	借入金収入		0	0	0	0.0%		
	投資有価証券売却収入		0	0	0	0.0%		
	借入金元金償還補助金収入		0	0	0	0.0%		
	積立預金取崩収入		0	0	0	0.0%		
	その他の収入		0	0	0	0.0%		
	財務収入計		0	0	0	0.0%		
	借入金元金償還金支出		0	0	0	0.0%		
	投資有価証券取得支出		0	0	0	0.0%		
	積立預金積立支出		0	0	0	0.0%		
	人件費積立預金積立支出		0	0	0	0.0%		
修繕費積立預金積立支出		0	0	0	0.0%			
備品等購入積立預金積立支出		0	0	0	0.0%			
その他の積立預金積立支出		0	0	0	0.0%			
その他の支出		0	0	0	0.0%			
流動資産評価減等による資金減少		0	0	0	0.0%			
財務支出計		0	0	0	0.0%			
財務活動資金収支差額		0	0	0	0.0%			
予備費		143,000	0	143,000	1.4%	横浜市予算(建物修繕未確定経費対応分)計上	1,500,000×4/42	142,857
当期資金収支差額合計		998,000	1,371,000	-373,000	9.7%			